

第1回 ICA標準化推進フォーラムを開催

NEDOプロジェクト「導電性接着剤実装技術標準化調査事業」平成20年度活動報告

■主 催：社団法人電子情報技術産業協会 導電性接着剤実装技術標準化推進委員会

■会 場：JEITA 501-505会議室

■参加者数：●●●●名

概 要

当協会では、平成20年度NEDOプロジェクトとして「導電性接着剤実装技術に関する標準化調査事業」を推進するため、導電性接着剤実装技術標準化推進委員会を設け、標準化に向けたロードマップの作成、必要に応じたデータ収集、分析、標準化原案の作成、及び標準化提案を目指して調査を実施しております。

平成17年度から平成19年度にかけてNEDO「高温鉛はんだ代替技術開発」プロジェクトを遂行し、高温鉛はんだ代替として低温実装高温耐熱性のある等方性導

電性接着剤を一つのターゲットとして開発を進めるとともに、並行して導電性接着剤の実装信頼性の標準的評価方法の開発を進め、導電性接着剤実装で信頼性確保の鍵となるプロセス技術、熱特性を含めた材料特性評価、耐久性試験方法の基本技術を獲得しました。平成20年度は、これら成果のもとに、引き続き標準化調査事業を実施しております。

標準化の推進にあたりましては、情報発信を公開することが必須であり、今後定期的にフォーラムを開催いたします。

プログラム

○「全体概要報告」導電性接着剤実装技術に関する標準化調査事業プロジェクト概要

ICA標準化推進委員会委員長／大阪大学 産業科学研究所 教授 菅沼克昭

○「標準試験検討WG活動報告」

WG1<実装プロセス試験> ICA標準化推進WG1主査／ユニサイエンスタケウチ 竹内 誠

WG2<材料特性試験> ICA標準化推進WG2主査／(株)デンソー 新帯 亮

WG3<熱伝導性試験> ICA標準化推進WG3主査／三菱電機(株) 柳浦 聡

WG4<耐久性試験> ICA標準化推進WG4主査／(財)日本電子部品信頼性センター 佐々木喜七

○「調査報告」昨年度のアンケート調査結果および欧州関連機関訪問実態調査報告

第一回海外調査員／エスベック(株) 田中浩和

○「大学成果報告 基礎研究・基礎メカニズムの解析」

耐久性試験 大阪大学 産業科学研究所 教授 菅沼克昭

材料特性試験 明星大学 名誉教授 大塚寛治

耐久性試験 芝浦工業大学 准教授 苅谷義治

導電メカニズム解析 東北大学 多元物質科学研究所 教授 進藤大輔

